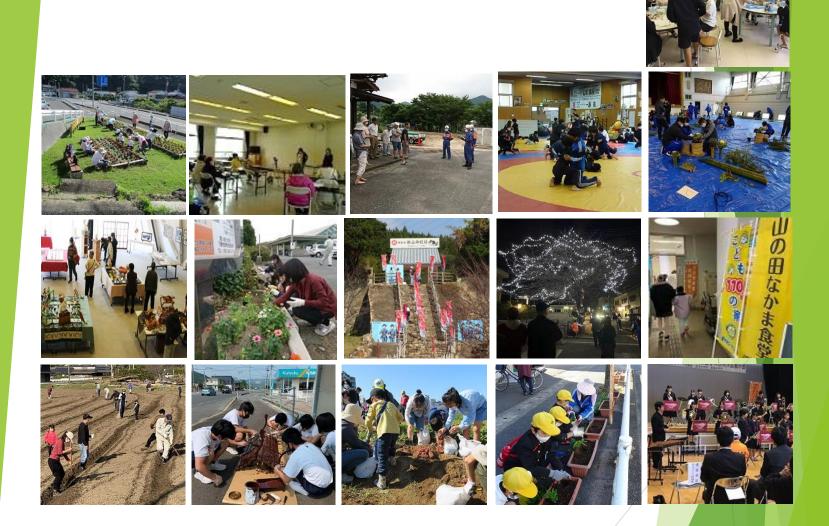
### 令和2年度 下関市 まちづくり協議会 活動事例集



### はじめに

下関市では、平成26年9月に制定された「下関市住民自治によるまちづくりの推進に関する条例」に基づき、市内全17地区でまちづくり協議会が設立され、それぞれの地区で、住民が主体となった特色あるまちづくりの取組が展開されています。

この事例集では、令和2年度に、市内17地区まちづくり協議会で実施された活動の一部を紹介しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により地域活動が大幅に制限される中、現状を見据え、未来につながる取組を模索する各地区まちづくり協議会の活動事例を、今後のまちづくり活動の継続や充実のためにお役立ていただければ幸いです。

### 【下関市まちづくり協議会】



### 目次

01	甲東地区	まちづくり協議会・・・・・・・・・・・ <i>・・・・1</i>
	CASE II	教育ミュージカル興行事業 わらび座「風子、飛ベー!」公演 第2回北浦街道まち歩き&お宝探し
02		<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・ 3</b> 子育て支援「地域応援プロジェクト」 地域活性化事業「駅前グルメフェス」
03		<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b> <i>5</i> 公共施設への門松贈呈 小学校の全教室に花を ~向山小学校「花プロジェクト」~
04	~コロナ 地域	<b>区まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・7</b> に負けるな で助け合いの輪を広げよう〜 いる方々への小さな支援事業
05	<b>彦島地区</b> CASE I CASE II	まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・・ <i>9</i> 吹奏楽部合同演奏会ならびに 美術部合同作品展示会 一玄洋中学校・彦島中学校一 多世代交流事業「彦まちカフェ」
06	<b>長府地区</b> CASE I CASE II	まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2 「長府ちゃんとアマビエ塗り絵展示」 &「卒業お祝いメッセージを贈ろう」 一教育部会・商工業活性化部会一 長府の寺子屋~冬休みスポーツ講座~ 一教育部会一
07		<b>地区まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・1 3</b> ン&イルミネーションフェスタ
80	CASE I	<b>区まちづくり協議会 ・・・・・・・・・・・・・ 15</b> 夏休みオリエンテーリング 花いっぱい運動 【プランターに花いっぱい・ 休耕田を活用し花いっぱい咲かそう】

09	CASE I	<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 17</b> 勝山歴史事業「御殿まつり」 勝山地区花いっぱい運動
10		まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 19 合同防災訓練(分散避難) 環境美化対策事業(芝桜栽培・植付け)
11	CASE I	<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 21</b> さつま芋収穫体験 門松づくり
12		<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 2 3</b> fé「介護講座」
13	<b>吉見地区</b> CASE I	<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 25</b> 第6回吉見駅花いっぱい運動 (駅前整備事業)
	CASEII	アサギマダラの休憩ポイントを作ろう! (毘沙ノ鼻関連事業)
14		まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・・ 27 菊川町賑わい事業 (菊川町イルミネーション) 環境美化活動 (生活バス停のベンチの補修)
15	CASE I	<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・29</b> 花いっぱい運動の充実 メモリアル長門ポッポSL101号機 里帰り活動
16		<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・ 3 1</b> づくり作家と地域交流の集い
17	CASE I	<b>まちづくり協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33</b> JR沿線に花を植えよう 〜まちの魅力を内外にPR〜 イメージモデル動画(YouTube)



### - 中東地区 -

### CASE I

「風子、飛ベー!」公演わらび座

### 基礎DATA

- ◆協議会名 中東地区まちづくり協議会
- ◆事務所 〒750-0005 下関市唐戸町4番1号 カラトピア5階

☎/畫: 083-250-8380

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 22,373人

(世帯数) 12,332世帯

(中学校区)日新中学校

名陵中学校

(面積) 7.77 km²

### 経緯・きっかけ

コロナ禍で暗い話題ばかりの中、 子どもたちと地域の大人にとって の共通の思い出づくりをしようと 考え、本事業に取り組みました。

わらび座「風子、飛べー!」は 役者3名による子どもから大人ま で解りやすい内容のミュージカル です。



### 活動内容

~3か所で5公演を行いました~

- ◆令和2年12月7日(月) 2公演 王江小学校体育館 生徒85名
- ◆令和2年12月8日(火) 2公演養治小学校体育館 生徒120名
- ◆令和2年12月9日(水) 参加者100名 下関市生涯学習プラザ海のホール
- ◆小学校(4校)との交渉ではコロナ禍のため「各学年ごとにできれば…」「地域の大人と一緒に見るのは中々難しい」等といった声がありましたが、そんな中、養治小学校・王江小学校の2校で公演が決定しました。 残りの2校と地域の大人に対しては、生涯学習プラザにて公演を行いました。
- ◆開催に当たり、10自治連合会からの 協賛金と、文化庁からの補助金を いただき実施しました。





### 成果・課題・展望

当まちづくり協議会設立以降、 中東地区全体でのまとまった活動 に取組むことができていなかった 中で、10自治連合会の理解と協力 を得て、協賛事業として開催でき たことは大きな成果だと感じてい ます。

また、子どもたちの感じ方もまちまちで楽しかったです。一番印象に残ったのは、「学校公演を観で楽しかったから、もう一度観たくて生涯学習プラザに来た」と言う子どもがいたことです。

わらび座の方々は、下関での次の公演も決まってましたが、コロナにより急にキャンセル。下関公演のエンディングで涙を流す一面もあり、感無量でした。

令和2年は、コロナ禍において 学校行事はほとんど開催されず、 全校生徒が一同に集まることもな い時に、何とか公演でき本当によ かったと思います。

### - 中東地区 -

### CASE II

# 第2回北浦街道まち歩き&お宝探し

### 経緯・きっかけ

平成30年度の「地域力アップ事業」として北浦街道のまち興し事業を応募し、認定されたことがきっかけです。

地域の隠れたお宝探しを通じ地域の交流を促進したいとの思いで、 まち歩き&お宝探しの活動を開始 しました。

### 活動内容

【開催日】 令和3年3月27日 (第1回は令和元年9月28日に実施)

もっと知ろう · 伝えよう · つながろう をモットーに北浦街道筋のまち歩き &お宝探しをしています。

### 【当日のスケジュール】

- ①貴船町(赤岸通り)~幸町(奥小路通り)散策。
- ②スタート地点の下関市福祉セン ターにてガイド書によるオリエン テーション実施。
- ③終点の下関市勤労福祉会館にて 「遡る唐戸のお宝」動画(40分) 放映。
- ④参加者との懇談会を実施。

【備考】奥小路通りの桜並木では夜 桜のライトアップも実施 ♥





### 成果・課題・展望

### 【成果】

第1回にはなかった**ガイド書**を作製したことにより、これを片手にローカルな隠れたお宝一つ一つを訪ねては、地域の新発見ができました。北浦街道筋の認識も高まったと感じています。

また、当日は奥小路通りの桜並 木満開の機会に遭遇しました。参 加者は春を満喫でき、話もはずみ 交流も進みました。

### 【課題】

狭隘な道路で交通安全等の配慮 に苦労しました。また、ポイント ごとの説明の方法と案内板につい て一考を要します。

### 【今後の展望】

地区内の他の名所・旧跡と比べ 認知度は低いため、今後色々な ツールと機会を捉えて認知度アッ プの企画が必要だと考えています。

### まちづくりの ヒント&アイデア

コロナ禍のため、会場の収容人 数から参加者を40名としました。 3密対策と消毒、体温の計測、 参加者のリスト作成をしました。



◆ホームペ゜ーシ゛:http://chuto-machikyo.net/

◆メールアト゛レス: jimukyoku@chuto-machikyo.net





### - 西部地区 -

### CASE I

「地域応援プロジェクト\_子育て支援

### 基礎DATA

- ◆協議会名 西部地区まちづくり協議会
- 〒750-0065 下関市伊崎町一丁目 4番30号

◆事務所

西部公民館内

☎/晶:083-250-6455

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 11,309人 (世帯数) 7,149世帯 (中学校区) 文洋中学校 (面積) 3.25 km² 経緯・きっかけ

新型コロナウイルス感染症の影響により、困っているお店や施設、悲しい想いをされている方々がこの地域にもたくさんいます。

いつも、皆さんのことを想ってくださっている地域の方々のために、応援メッセージときれいなハーバリウムをお届けし、少しでも笑顔になって元気を出してもらうための活動として、この度、

「**こどもたちの想いよ届け!!ま ちを元気にプロジェクト!!**」を 企画しました。



### 活動内容

『ハーバリウム作成』

- ◆関西小学校 令和2年10月7日(水) ⇒約20名参加
- ◆桜山小学校 令和2年10月21日(水) ⇒約70名参加
- ◆文洋中学校
  - ・令和2年10月5日(1年生)
  - ・令和2年10月6日(3年生)
  - ・令和2年10月7日(2年生)
    - ⇒約130名参加
    - ⇒生徒会と連携し、技術家庭科 の授業の一環として取り組み ました。

### 成果・課題・展望

こどもたちからのたくさんの メッセージとハーバリウムが地域 に届きました。

お届けした地域のお店や施設は 約160か所にのぼります。

今後は、地域の方々と楽しく参加できる企画を考えて参ります。



文洋中学校では、生徒会の皆さんと話し合いの上、地域のことを考える機会として全校生徒が参加できるよう、授業で実施することとしました!





### - 西部地区 -

### CASE II

## 「駅前グルメフェス」地域活性化事業



### 経緯・きっかけ

事業者(西部地区に立地する企業、事業主、商店街事業者など)に協力を要請し、地元による地元のための地元を知るイベントとして位置付け、シビックプライドの醸成に結び付けることを目的に、地域・地元のコンテンツをフル活用したイベントを展開しました。



### 活動内容

### ~まちづくりとグルメが商店街で コラボレーション!~

### 【開催日時】

令和2年11月23日(月・祝) 午前11時~午後16時

### 【場所】

グリーンモール商店街通り

### 【内容】

- ◆ストリート焼肉&ビアガーデン
- ◆キッチンカー&グルメ店舗の出店(たこ焼き、やきとり、スイーツ等々)
- ◆商店街の店舗によるテラス営業
- ◆下関市立大学、梅光学院大学の 大学生による商店街コラボ企画



YouTubeでイベント の様子を生配信 しました**๑** 

### 成果・課題・展望

西部地区の事業者を対象に、地域を元気にするための活動として「新しい生活様式」に準拠した新しいイベントを開催し、多くの来場者で賑わいました。

### 来場者は約300人程度です。

今後もこのような活動を継続していけるように、地域と連携していきたいと考えています。

### まちづくりの ヒント&アイデア

活動内容や規模に応じて活動 エリアを決めて実施する事が必 要です。

また、部会の新設や既存事業の 活用、PR、人材育成などが必要 であると思います。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ : https://seibumachi.jimdofree.com/

◆メールアト゛レス: qqsp7hv9k@cap.ocn.ne.jp



### - 向洋地区 -

### CASE I

公共施設への門松贈呈

### 基礎DATA

◆協議会名 向洋地区まちづくり協議会

◆事務所

〒750-0047

下関市向山町14番1号

向山小学校内

☎/畫: 083-250-7333

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 9.337人

(世帯数) 5,216世帯

(中学校区) 向洋中学校

(面積) 1.92 km²

### 経緯・きっかけ

平成28年(2016年)に、向洋町の自治会長さんが、向洋中学校の生徒達と一緒に作成した門松を、中学校の玄関に飾ったことが始まりです。

その翌年から、文化継承の一環として、まちづくり協議会の事業として取り組むことになりました。

作業にあたっては、小学校と 中学校にも声をかけて参加者を 募りました。



### 活動内容

製作日:令和2年12月20日(日)

 $9 \cdot 00 \sim 15 \cdot 00$ 

場 所:向山小学校 屋内運動場

例年、雨が降っても濡れないよう にと、作業は屋根のある場所で行っ ています。

令和元年度は旧向山幼稚園の遊戯 室で実施しましたが、今回は、新型 コロナウイルス感染予防対策として、 より広い向山小学校の体育館をお借 りしました。

密を避けるため、体育館を9つの ブロックに分け、1ブロックごとに 小学生・中学生・地域のボランティ アで組をつくりました。 みんなで助け合いながら完成 させた9組18体の門松を、地区内 の各公共施設へ贈呈しました。



### 成果・課題・展望

毎年、小・中学生のメンバーが入れ替わる一方で、まちづくり協議会のメンバーは固定されています。

地域で文化を継承して行くため、今後の課題としては、PTAの役員や地域の若い人達に広く声をかけ、参加を呼びかける努力が必要だと思います。



### まちづくりの ヒント&アイデア

大人数での長時間にわたる作業を避けるため、担当者数人が 事前準備を行い、当日は組合せ だけで仕上がるように工夫しま した。

### - 向洋地区 -

### CASE II

## ~向山小学校「花プロジェクト」小学校の全教室に花を

### 経緯・きっかけ

向洋地区まちづくり協議会の 事務所は、向山小学校内に設置 されています。

この活動は、「いつもお世話 になっている小学校に何か出来 る事がないか」という思いから 始まりました。

学校との話し合いの中で、

「教室に花があれば華やかでいいのでは」との意見が生まれました。



### 活動内容

毎月第2水曜日を「花プロジェクトの日」と設定し、活動しています。

プロジェクトのメンバーが用 意した四季折々の花々を、小学 校のすべての教室に飾るという 活動です。

中休みに、各クラスから2、3 名の児童がまちづくり協議会の 憩いの部屋を訪れ、見本を見な がら自分たちで花を生けます。 生け終わったら、花と一緒に写 真を撮り、それぞれの教室へ持 ち帰って飾ります。



### 成果・課題・展望

中休みという短い時間ではありますが、プロジェクトにお手伝いとして参加をしてくれているボランティアメンバーと、児童たちとの交流の場となりました。

現在は、メンバーの好意で集まった花を使いながら活動を行っていますが、今後は、小学校の花壇で育てた花を児童達が自ら摘み取り、教室に飾れるようになればと思います。



### まちづくりの ヒント&アイデア

令和元年度から始まったこの プロジェクト。休校などで中止 を余儀なくされていましたが、 3密を避けながら活動を続けて います。

### ホームページ・メールアドレス

ホームペーシ゛: https://kouyou-machikyo.jimdofree.com/

メールアト・レス: koyochikumachidukuri@helen.ocn.ne.jp



### - 山の田地区 -

### 小さな支援事業といっている方々への

が域で助け合いの輪を1コロナに負けるな

### 基礎DATA

◆協議会名 山の田地区まちづくり協議会

◆事務所

〒751-0834

下関市山の田東町4番13号 勤労婦人センター内

**☎**: 083-250-7955

**■**: 083-250-7965

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 18,196 人

(世帯数) 9,347 世帯

(中学校区) 山の田中学校

(面積) 3.77 km<sup>2</sup>

### 経 緯 ・ き っ か け

コロナ禍において様々な経済活動が停滞し、地域内 でも、生活に困窮する方々や、倒産・廃業する中小企 業・個人商店を見かける様になりました。

そんな中、下関市立大学民研サークルの学生からの「アルバイトがなくなり、親の仕送りも途絶え、食べるものにも困っている市大生を助けてほしい」との訴えをきっかけに、新たなプロジェクト部会を発足。

「地域住民みんなで明るくきれいなまちづくり」と 「困っている方々への小さな支援」への取組を呼びか け、協力団体と協働し、各支援事業の実施を決断しま した。

### 【事業にご協力いただいた各種団体】※50音順

・赤い羽根共同募金会・ガッツ山の田・下関明るい社会づくり推進協議会・下関市立大学・下関東郵便局・西中国信用金庫・フードバンク山口・北部長寿の杜・リビング下関・山の田小学校・山の田地区自治連合会・山の田地区社会福祉協議会・山の田を明るくする会



### 活動肉容

### 1. 困窮市大生支援

### ①義援金募金活動

地域住民から「困窮している市大生に」と集まった義 援金約110万円を下関市立大学に寄贈。

### ②食料品配布

寄付・食料提供で集まった食料品を有志の方々と袋詰め。食料品配布会を14回実施。

### 2. 地域の子どもたち支援

### ①ひとり親家庭の子どもたちへの食料品配布

寄付・食料提供で集まった食料品を有志の方々と袋詰め。ひとり親家庭の子どもたちへの食料品配布会を12回実施。

### ②孤食家庭の子どもたちへのお弁当配布

「山の田なかま食堂」を開設。(協賛:山の田 小学校、ガッツ山の田)お弁当配布会を22回実 施し900個のお弁当を無料配布。

### 3. 地元飲食店の利用促進

### ①地元飲食店PRマップづくり

地元飲食店の連絡先、出前・テイクアウト・イベント・感染対策の有無等を記載したマップを 作成。地域全世帯に配布し、利用を促進。

### ②山の田地区飲食店スタンプラリー開催

飲食店29店の賛同で開催。対象店で飲食してスタンプを5個集めたら景品を進呈。地域住民に地元飲食店の利用を呼びかけ。



### 4. まちを明るくきれいにする支援活動

### ①山の田3号公園イルミネーション点灯

「山の田を明るくする会」と協働でイルミネーションを設置。12月14日の点灯式には地元児童生徒始め150名が参加。3月10日までの3か月間点灯。

### ②県道248号線沿い花壇整備

花苗計400株を、地域の団体と協働で山の田交差 点から市大入口交差点間の花壇に植栽。併せて、 月2回の早朝清掃活動を29回実施。延べ320名が 参加。

### ③ごみステーションボックス化推進

地域内333箇所のごみステーション全てのボックス化を目指し、現在250か所が完了。『場所が狭い』『通行を妨げる』等様々な理由で設置できない箇所についても、工夫を凝らしながら実施中。

### ④ペットボトルキャップ回収運動

山の田小4年生が中心となり、ごみの減量を 通じて、地球温暖化防止と世界の子どもたちへ のワクチン提供を呼び掛け。「エコキャップ大 作戦」と称した活動により、約45,000個(111Kg) を回収。下関市福祉協議会を通じ「世界の子ど もにワクチンを日本委員会」に寄贈。

### ⑤資源ごみの回収事業の実施

ごみ焼却費用の削減と温暖化防止をねらいに、「ごみ減量で社会貢献とごみをお金に」と管内自治会に呼びかけ、10自治会で104tのごみ減量と416千円の収益を得る。

### 成果・課題・展望

### 【成果】

本事業では、部会のプロジェクト運営が功を 奏し、思い立ったらチームを組み、直ちに実行 に移すことができました。会則についても「総 会で議決」から「運営委員会での議決を経て総 会で承認」へと変更した結果、タイムリーな事 業運営が可能となりました。

### 『関わっていただいた多くの地域の方々の善意 とご協力に感謝申し上げます。』

### 【課題・展望】

- ①コロナ禍で困窮している人たちへの行政・企業・市民あげての迅速な支援。
- ②誰が困っているのかを把握し、本当に困っている人に確実に支援を届けられる仕組みづくり。 ③コロナの影響がまだまだ続くと仮定した場合の、ウイズコロナ下でのまち協運営、部会活動の検討。

### まちづくりの ヒント&アイデア

現在、行政の行っている業務をま ちづくり協議会などの市民ボラン ティアに移管することで、経費の大 幅削減と、市民の地域貢献向上につ ながると思います。特に高齢者には 生きがいややりがいが生まれ、豊か な生活が送れる様になると確信して います。

### ホームページ・メールアドレスス

- ◆ホームページ : http://yotuba2017.sakura.ne.jp
- ◆メールアト・レス: yamanotamachizukuri@road.ocn.ne.jp



### - 彦島地区 -

### CASE I

美術部合同作品展示会吹奏楽部合同演奏会

### 基礎DATA

◆協議会名

彦島地区まちづくり協議会

◆事務所

〒750-0075

下関市彦島江の浦町1丁目

3番1号

彦島公民館内

☎: 083-250-9117 ➡: 083-250-9118

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 24,715 人

(世帯数) 12,575 世帯

(中学校区) 彦島中学校

玄洋中学校

(面積) 11.26 km<sup>2</sup>

### 経緯・きっかけ

この年、学校では多くの行事が 中止・縮小となり、地区内の中学 校でも、部活動における生徒達の 活躍の場が失われました。

特に吹奏楽部は、夏に予定されていた「全日本吹奏楽コンクール山口県大会」や恒例の「彦島地区文化祭」の中止、校内の文化祭での演奏時間の短縮など、多大な影響を受けました。また「彦島地区文化祭」の中止は、美術部からも表現の場を奪い、生徒達に大きな影響を与えました。



~部活動に一生懸命に取組む生徒 たちの頑張りを、保護者や地域の 方々に披露し、多くの方から応援 していただく場をつくろう~

生徒一人ひとりのモチベーションアップと心身の健全育成を図ると共に、生徒たちに、彼らを応援する地域の方々への感謝の心と郷土愛を育んでもらうことを目的に、この取組をはじめました。



### 活動内容

玄洋中・彦島中両校のPTA協力の下、新型コロナウィルス感染対策予防をしっかりと行い、人数制限(100名)を設け実施しました。



11/1 (日)

9:30~ 受付開始

10:00~10:05 開会行事 10:10~10:40 玄洋中演奏 10:55~11:25 彦島中演奏 11:25~11:30 閉会行事

※演奏会の他に会場内外に美術作品 を展示。

### 成果・課題・展望

~子どもたちに、

元気と郷土愛が生まれた~

今回はコロナ禍での開催ということで、玄洋中・彦島中の2校のみとなりましたが、次回以降は、範囲を地区内すべての幼保こども園・小学校・中学校・高校に広げて、より多くの子どもたちに参加してもらいたいです。

今後も、子どもたちの元気を、 地域の方々の活力に変えることが 出来るような企画を展開していき ます。

### まちづくりの ヒント&アイデア

事業の開催にあたっては「公民 館における新型コロナウィルス 感染症対策」に基づいた運営を しました。

両校PTAの協力を得て、チラシや案内文を配布しました。 おかげで、学校と地域がしっかりと連携することができ、多くの方々の理解を得ながら運営することが出来ました。

### - 彦島地区 -

### CASE II

# 多世代交流事業「彦まちカフェ」



### 経緯・きっかけ

彦島地区は人口の36.4%(市: 34.6%)を65歳以上が占める、高齢者が多い地区です。

ふれあいサロンを提供することで、 ①人と関わることの大切さや楽し さを知る

②明るく元気に健康な心身を作る ③認知症予防、孤立の防止 に役立てたいと思ったことがきっ かけです。

コロナ禍で十分な活動が出来ない中、「カフェを再開して欲しい」との声を多数受けたため、規制緩和の時期に合わせて、感染対策を講じながら実施しました。



### 活動内容

~令和2年度の実施内容~

### 平家踊りを受け継ぐ子の会

…本村小学校児童

**ハワイアン**…「ラー・カイ・アロ ハ|教室の皆さん

**落語…**「江の浦一座」の皆さん

健康体操「こころん体操」

…民生児童委員の行武さん

ニュースポーツ「ラザーゲッター」

…下関市スポーツ推進委員彦島支部



### 成果・課題・展望

今回のカフェは、従来とは異なり、参加者が和気あいあいとおしゃべりを出来ない状態でしたが、

「平家太鼓に感動した」「ニュースポーツは初めて競技した」との 声や、「また自治会でやりたい」 等の感想があがりました。

コロナ禍の中、感染予防対策を バッチリ行いながら、今回も「見 て参加して」で大いに盛り上がり ました。

また、事業を無事に開催できたことで、今後、他の活動を実施する際の取組方の参考にもなりました。

### まちづくりの ヒント&アイデア

「公民館における新型コロナウィルス感染症対策」に基づいた運営 をしました。

参加者の席の配置等を工夫したり、 感染対策に関わるスタッフの役割 を明確に分担しました。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ:http://www.hikoshima.jp/

◆メールアト゛レス: hikomachi@hikoshima.jp



### - 長府地区 -

### CASE I

を贈ろう」を贈ろう」を贈ろう」を贈るのいメッセージを業お祝いメッセージアマビエ塗り絵展示」

教育部会・商工業活性化部

### 基礎DATA

- ◆協議会名 長府地区まちづくり協議会
- ◆事務所 〒752-0966 下関市長府亀の甲二丁目 2番1号

☎/幅:083-250-7450

豊浦小学校内

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 16,438人 (世帯数) 7,975世帯 (中学校区) 長府中学校 (面積) 10.33 km²

### 経緯・きっかけ

様々な地域行事や幼稚園・学校 行事が中止となる中、新型コロナウィルスの収束を願い、協議会のマスコットキャラクター「長府ちゃん」と「アマビエ」の塗り絵を園児に募集し地域に掲示しました。



また、運動会や修学旅行、文化 祭など様々な学校行事が中止・延 期になったことを受け、子どもた ちを元気づけたいという思いで、 地域の方々からのメッセージを、 卒業を迎える児童生徒へ届けるこ とにしました。



### 活動内容

### 「長府ちゃんとアマビエ塗り絵展示」

- ◆開催日時 令和2年7月~8月
- ◆開催場所 長府商店街及びまちなかギャラリー
- ◆参加者 地元幼稚園児及び 保育園児 145名



### 「卒業お祝いメッセージを贈ろう」

- ◆開催日時 令和3年3月
- ◆開催場所 下関市立豊浦小学校、 下関市立長府中学校
- ◆参加者 地元団体及び住民
- ※メッセージはそれぞれ対象学年の 踊り場に3月から掲示

「卒業式当日は卒業生が歩く場所に 花を飾りました」

### 成果・課題・展望

地域のイベントや学校行事などの中止に伴い、地域のコミュニケーションの場が失われています。このような状況の中で、直接触れ合うことは難しくても、心を通わせる取組として実施しました。

「長府ちゃんとアマビエ塗り絵展示」では、園児の絵を地域に展示し、それを見た地元の方からは「元気づけられた」と感想をいただきました。

また、「卒業お祝いメッセージを贈ろう」では、「地域の方からの応援メッセージがうれしく、いつも見守ってもらえていると感じた」という言葉を生徒から聞くことができました。地域住民が、直接触れ合う機会が戻ることを願うばかりです。

### - 長府地区 -

### CASE II

## 〜冬休みスポーツ講座<sup>・</sup>長府の寺子屋

教育部会



### 経緯・きっかけ

「長府の寺子屋」は、当協議会の構成団体である地元の小中学校の先生方の発案により始まりました。地区内の高校(豊浦高、長府高)がコミュニティスクールの取組を始めたことを契機に、高校生による小中学生向けの講座「冬休みスポーツ講座」が開かれるようになりました。

こうして、内容もバラエティに 富んだ、充実した講座を開催する ことができるようになりました。



### 活動内容

◆開催日時

令和3年1月6日(水) 9:00-11:30 7日(木) 9:00-12:00

◆開催場所

山口県立豊浦高等学校

◆内 容

6 FI

【ランニング】

参加者 高校生48名 小学生23名 【野球】

参加者 高校生33名 小学生29名 【レスリング】

参加者 高校生20名 小学生35名

【バスケットボール】

参加者 高校生28名 小学生64名

※新型コロナウィルス感染予防対策 を徹底して開催



### 成果・課題・展望

身近な先輩である高校生が講師となることで、親しみやすく、また目標が見つけやすいということで、毎回予想以上の参加者が集まる人気の講座です。高校生からの提案もあり、内容も年々充実しています。2年度は、新型コロナウィルス感染予防対策の徹底をエ夫しながらの開催となりました。

講座の充実・強化により、さらに住民の心の豊かさの向上と住民間の交流の拡大を進めることができると感じています。

加えて、地域と学校の連携がさらに深まるとともに、生涯学習の場をさらに拡充することにもなり、教育面での地域力アップに繋がると考えています。

### まちづくりの ヒント&アイデア

コロナ禍でのイベントの実施にあ たっては、県や市のマニュアルに 基づき開催の可否を判断していま す。

また、参加者には会場の入り口で 検温・体調調査の記入とマスク着 用をお願いしました。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ : https://chofu-machikyo.com/

◆メールアト゛レス: chofu-machikyo115@circus.ocn.ne.jp



### - 長府東部地区 -

### イルミネーション ハロウィン&

### 基礎DATA

◆協議会名

長府東部地区まちづくり協議会

◆事務所

〒752-0932

下関市長府松小田北町 14番1号

長府小学校内

**☎**/ **■** : 083-250-8980

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 11,725 人

(世帯数) 5,976 世帯

(中学校区) 長成中学校

(面積) 7.29 km²

### 経 緯 ・ き っ か け

地域の子育て支援と世代交流、幼稚園・保育園・小学校・中学校の連携といった課題解決のための活動の一環として計画。

まちづくり協議会の事業を、大人だけでなく、 小学生・中学生が中心となって活動できるもの にしようという思いがきっかけとなりました。

今回は、長成中学校とのコラボレーションにより、生徒を中心として飾りつけなどを実施。 点灯式も、生徒代表が司会・進行を務めました。



### 活動内容

会場は、長府東部地域の住民が集まりやすい 長府東公民館に設定し、電飾を設置。

中学生が主体となって飾りつけを進めつつ、作業の困難な部分については、まちづくり協議会「つなごう部会」の部員を中心に大人が担当するなど、協力しあいながらの準備となりました。地域が一丸となって、すばらしい飾りつけが完成。

「公民館周辺を通る人々から『きれいね』『明 るいね』など、たくさんの賛美の声が聞かれま した。」



### まちづくりの ヒント&アイデア

今回の事業だけでなく、地域 内でのまちづくり協議会の活動 範囲をますます拡大し、小学 生・中学生を含む若い人たちの 間に活動を広げていきたいと計 画しています。

### 成果・課題・展望

### 【成果】

地域の中心施設である公民館の周りが、 明るく、華やかな光に映し出されました。

### 【展望】

今後は公民館だけでなく、周辺施設である長府駅、長府駅自転車駐車場、長府駅前交番にまで、対象を拡大していけたらと計画しています。





### 長府東部わがまち憲章

- 1. 私たちは 健やかなからだと 豊かな心を育む まちをつくります
- 1. 私たちは 大人の優しさと こどもの元気が広がる まちをつくります
- 1. 私たちは 誰もが安心して 安全に暮らせる まちをつくります

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ: https://chofutoubumachikyo.jimdo.com/

◆メールアト゛レス: machikyo-chofutoubu@aioros.ocn.ne.jp



### - 東部5地区 -

### CASE I

夏休みオリエンテーリング

### 基礎DATA

◆協議会名 東部5地区まちづくり協議会

◆事務所 〒750-1142

下関市小月本町一丁目 7番7号

小月公民館内

☎/월:083-250-7330

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 25,951人

(世帯数) 12,104世帯

(中学校区) 東部中学校

木屋川中学校

(面積) 73.39 km²

### 経緯・きっかけ

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、例年のような子どもたちを一カ所に集めての行事活動は中止を余儀なくされました。

そういった状況の中、各地区一 カ所を巡るという、分散で行うオ リエンテーリングを代わりに実施 することで、コロナ禍でも行事活 動を行うこととしました。



### 活動内容

東部5地区の公民館にかくされた 5つのキーワードをさがそう!

【開催期間】令和2年8月1日(土)

~令和2年8月23日(日)

### 【内容】

避難所である公民館の場所を覚えながら、コロナ禍でも子どもたちが楽しんで参加できるよう企画したイベントです。

キーワードを各公民館に1カ所置き、 5カ所の文字を集めて一つの語句を完成してもらうという内容で実施しました。

各公民館では、公衆電話ボックスや 階段、自動販売機など、さまざまな場 所にキーワードを置きました。



### 成果・課題・展望

当まちづくり協議会の5地区に おいては、災害時に各公民館が避 難箇所に指定されています。しか とない子どもが多にある のかを知らない子どもが多してある のオリエンテーリングを通し来し アどもたちに公民館の場所をとい みながら確認してもらうことで みながら確認してもらうことで 対象 にした。今後も、子どもたちを対象 にした活動を行っています。





### - 東部5地区 -

### CASE II

# 休耕田を活用し花いっぱい咲かそう】花いっぱい運動【プランターに花いっぱい



### 経緯・きっかけ

地域住民と子どもたちとの交流 及び環境美化の推進への一役になればと、本事業に着手しました。



### 活動内容

「プランターに花いっぱい」

◆小月公民館・歩道では...... 【参加者】

- ・まちづくり協議会住民 40名
- · 小月小学校全2年生 47名

作業手順の確認と、小学生への花の苗植えの説明をまず行いました。その後、参加者みんなでナデシコの花の苗"900株"を、公民館と歩道に設置した各プランターに5株ずつ並べ、土を被せて、肥料をやり散水を行いました。

◆JR小月駅・小月交番では...... 住民で同様に植えました。

また、**清末・吉田・王喜・王司地 区にも、100株ずつ**植えました。



### 「休耕田を活用し 花いっぱい咲かそう」

### ◆王司地区では......

休耕田に、1年間通じて**ひまわり、コスモス、菜の花**の花を咲かせることとしました。

種蒔き、施肥や草刈りといった 除草等、管理活動を地域住民が実 施しました。



### 成果・課題・展望

令和2年度は、活動に参加した 小月小学校の2年生一人一人が、 住民の方へお礼の手紙を書いてく れました。いただいた全員からの 手紙は、小月公民館に掲示するこ とで、住民の方に伝えることとし ました。

"花"は天候・気候に左右される ので毎回不安があります。

しかし、「花いっぱい運動」を 通して、子どもたちやたくさんの 人との触れ合いの場になるよう、 また、心豊かになる「まちづくり の基」になるよう、今後もこの活 動を繋げ、地域内外の皆さんの話 題になる、にぎやかなまちづくり を目指していきたいと考えていま す。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームペーシ゛: https://toubu5-machikyo.jimdofree.com/

◆メールアト゛レス: toubu5k@wind.ocn.ne.jp



### - 勝山地区 -

### CASE I

### 勝山歴史事業

### 基礎DATA

◆協議会名 勝山地区まちづくり協議会

◆事務所

〒751-0872

下関市秋根南町二丁目

4番33号

勝山公民館内

☎/畫:083-250-7522

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 25,085人

(世帯数) 12,513世帯

(中学校区) 勝山中学校

(面積) 21.94 km²

### 経緯・きっかけ

~「魅力あふれる人・文化を育み、 いきいきと交流するまち」へ

「みんながともに学び、ともに 楽しむ、人を育てるまち」へ~

平成31年2月26日に国史跡に指定された勝山御殿跡を多くの方に知っていただくため、勝山歴史事業「御殿まつり」を開催することとしました。

このまつりは、勝山御殿落成時の「ふるまい行事」にちなんで行われた平成30年11月24日の明治150年記念イベントを引き継いでいます。

開催にあたり、紙芝居、現地説明会やクイズを通して国史跡勝山御殿跡について交流を深めながら学ぶとともに、地域の歴史について多くの方に知っていただき、地域文化の継承に繋げること・文化財保存活用の在り方を考える機会とすることを目指しました。

### 活動内容

【開催日】令和2年11月1日~23日

【場 所】勝山御殿跡

【内容】

- ・御殿表門模型、報国隊士パネル、顔 出しパネルの展示
- ・勝山御殿に関するパネル展示
- 現地説明会
- ・勝山三山を守る会が作成した紙芝居 「四王司山と勝山御殿」の上演

### **POINT**

### ♥パネル展では.....

勝山御殿を中心とする防衛体制の構図、在城した長府藩主の肖像画・写真など、防衛機能や藩主の系図等がパネルでわかるようにしました。

### ♥現地説明では.....

コロナ対策として、グループを分け 複数回実施!勝山御殿が攘夷戦に備 えて防衛体制を構築していたことが わかるように説明しました。

### ♥クイズでは......

勝山御殿の築城と特徴についてクイズを行うことで、勝山御殿について理解を深めるとともに、勝山御殿跡の整備のあり方についてアンケートを行いました。



### 成果・課題・展望

新聞や広報誌に記事が掲載され、 2週間にわたり**延べ2,000人**が訪れ ました。多くの方に、勝山御殿の PRができたと感じています。

また、現地説明会や紙芝居は、 築城の意義や機能について理解で き、郷土の歴史がよく分かったと の感想が多く聞かれ好評でした。

今後も「御殿まつり」を継続させて、地域の多くの人に勝山御殿跡の整備に対する理解を深めるとともに、保護活用の方策を創出して勝山まちづくりを推進したいと考えています。

### - 勝山地区 -

### CASE II

## 勝山地区花いっぱい運動

### 経緯・きっかけ

「『暮らす幸せをより実感し、住みたい魅力あるまち』の実現を目指す!」という当協議会の活動の基調テーマをもとに、下記3点を主題として、勝山地区を花いっぱいで飾ることにより、潤いのあるまちづくりを行うこととしました。

- ①美しく潤いのある自然やまちな みと人が共生するまちづくり
- ②人と人とが支え合う誰もが健や かで笑顔があふれるまちづくり
- ③人のつながりを大切にし、地域 の力が活きるまちづくり



花いっぱい運動の活性化を図るため、公民館周辺(外回りと駐車場)をいっぱいの花で飾るとともに、この活動の輪を地域全体に広めました。



### 【ポイント】

- ☆公民館・勝山地区町内会に植栽するにあたり、地域と季節に合った花を選定しました。
- ☆勝山地区自治会連合会を通じて各 自治会と家庭に配付しました。
- 会各自治会配付の植栽状況をフォローしました。



パンジー、サルビア、 ケイトウ、ランタナ等 を植栽しました

### 成果・課題・展望

### 【成果】

勝山地区内の自治会が管理している公園内、街路樹下部や公共施設内の空きスペース等に、配付した花や当該自治会が購入して植栽した花が咲き、通行する人々の目を楽しませています。

### 【課題】

地区内に花を植栽できる箇所は 多数ありますが、散水用の水源の 確保が困難であり、水源をいかに して確保するかで今後の活動エリ アへの影響が考えられます。

### まちづくりの ヒント&アイデア

各部会員間で、コロナ禍での活動への取組みに温度差がある中、現状が長引くと、全体として活動意識が低調になりかねないことが懸念されています。

### ホームページ・メールアドレス

- ◆ホームページ: https://katsuyamachikuinfo.wixsite.com/katsuyama
- ◆メールアト゛レス: katsumachi@theia.ocn.ne.ip



### - 内日地区 -

### CASE I

### 合同防災訓練

### 基礎DATA

- ◆協議会名 内日地区まちづくり協議会
- ◆事務所 〒750-0253 下関市大字内日下 1146番地5

内日公民館内

**2**: 090-9067-7944

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 1,099人 (世帯数) 525世帯 (中学校区) 内日中学校

(面積) 29.64 km<sup>2</sup>

### 経緯・きっかけ

内日地区における防災意識の啓発を図るため、内日地区まちづくり協議会発足から毎年行っている地区全体の合同防災訓練です。

避難訓練等を通じて自主防災の 重要性を地域住民が深く認識する とともに、「自助」「共助」「公 助」による災害に強い地域づくり を推進しています。



新型コロナウイルス感染症拡大が収まらない中、今年度の内日地区合同防災訓練をどのように実施するべきか、まちづくり協議会役員と自治会役員による協議の結果、コロナ禍での分散避難の訓練を実施することにしました。

### 活動内容

- ◆開催日時 令和2年7月5日(日) 13時~14時
- ◆開催場所 内日地区全域
- ◆参加者 「・
  - 「·各自治会4名程度
    - ・小中学校児童、生徒 教職員、保護者
  - ・下関市消防団内日分団
- ◆避難場所 各自治会の一時避難所 (主に町民館や公会堂) ※小・中学校については 内日中学校体育館

### 12時50分 震度 6 強の地震発生と想定

⇒各自治会長に一斉メール送信。 ⇒連絡を受けた各地区住民は一時 避難所に徒歩で分散避難。



【一時避難所では】コロナ禍での避 難所運営を想定し、十分な感染対策 の上、地区住民の安否確認、防災訓 練本部への避難完了報告などを実施。

【小中学校では】保護者への児童・ 生徒引き渡し訓練を実施。

防災教室の一環として、<u>チェック</u> リストを使って一時避難所施設の設 備や収容可能人数を確認しました。

また、事前に「我が家の防災手帳」を全戸配布し、<u>災害時の対応について各家庭で日頃より話し合う機</u>会を設けています。

### 成果・課題・展望

密を避けるために、今回初めて 分散避難の形を取りましたが、車 が使えない時には指定避難所まで 遠くて行けない、一時避難所に地 区民全員が避難することができな いなど、今までの一斉避難では見 えていなかった課題が浮き彫りに なり、大きな成果があったと感じ ています。

コロナ禍での災害時避難については、何をどのように行えばいいのか、今後も引き続き検討していく必要があります。

来年度以降も繰り返し合同避難 訓練を行うことで、災害時の避難 の仕方について内日地区全体でよ り良い方策を練っていくことが重 要だと考えています。

### - 内日地区 -

### CASE II

### (芝桜栽培・植付け環境美化対策事業



### 経緯・きっかけ

広大な農地が広がる内日地区の 四季折々に変化する田園風景は、 見る人を魅了しています。

しかし近年、少子高齢化による 後継者不足で、荒れた農地が目 立ってきていることが課題となっ ています。

そこで、草刈り作業が困難な傾斜地に景観作物を植えることで、 作業負担軽減を図れないかと考え、 実験的に「芝桜」を栽培してみる ことにしました。

### 活動内容

- ◆令和2年10月13日(火)
  - ~約150株の苗を 候補地2か所に植え付け~

※昨年度から産業・環境部会長の自宅で栽培。

- ◆候補地
- ①**内日老人憩いの家の生垣の下** (子供たちの通学路沿い) 成長後コンクリートから垂れる 美しい姿を楽しみにしています。
- ②**うついの里にこにこ市場の法面** 防草シートを斜面に貼り、カッターで植穴を開けたところに苗を植えました。

株が定着するまでは、にこにこ 市場の水道をお借りし、産業・ 環境部会員が定期的に水やりを 実施。

これまでにこにこ市場の方々が 法面の草刈りをしていましたが、 防草シートにより草刈り作業が 不要になったと喜ばれました。



### 成果・課題・展望

管理がうまくいき、半年後の春にはピンクや白の可愛い花が咲きました。令和3年の春に芝桜が開花した時には、地域の人やにこにこ市場を訪れる方々から、良い取組だと好評を得ています。

今後は、株を少しずつ成長させ、 数年後に芝桜のじゅうたんができ ることを目指すと同時に、草刈り 作業の軽減化も目指しています。



地域の方々の更なる賛同を得な がら、地区全体に「芝桜」を開花 させ、内日地区を芝桜の名所にで きるよう事業を継続していきます。



### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ : https://utsui-machikyo.jimdo.com

◆メールアト゛レス: utsuimk01@helen.ocn.ne.jp



### - 川中地区 -

### CASE I

### さつま芋収穫体験

### 基礎DATA

- ◆協議会名 川中地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒751-0864

下関市伊倉町二丁目

1番1号

川中公民館内

☎/幅:083-250-6525

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 34.906人

(世帯数) 16,557世帯

(中学校区) 川中中学校

垢田中学校

(面積) 10.96 km<sup>2</sup>

### 経緯・きっかけ

環境部会と子ども育成部会の協働による、コロナ禍の中フィジカルディスタンスが取れて換気のできる「さつま芋収穫体験」を企画しました。



1990年から2019年まで30年間 開催していた「川まちコスモス祭り」がちょうど幕を閉じ、コスモスの花を育てていた綾羅木川河川公園側の畑が空いたことから、この畑を利用してさつま芋を育てることとしました。



### 活動内容

- ◆令和2年5月30日(土)
  - ⇒畑耕起、畝作り
- ◆令和2年6月9日(火)
  - ⇒防草用マルチシート貼り
- ◆令和2年6月14日(日)
  - ⇒小雨が降る中さつま芋の苗の植え付け 【参加者】
    - ★川中西小学校・熊野小学校校区 子ども17名、保護者15名
    - ★川中小学校・垢田小学校校区 子ども17名、保護者12名
- ◆令和 2 年7月4日(土)・7月18日(土) ⇒雑草取り

- ◆令和2年10月25日(日)
  - ⇒さつま芋収穫体験!!

フィジカルディスタンスを取るため、 **2部に分けて実施**しました。

【 I 部】 9時~10時

★熊野小学校・川中西小学校校区の 子ども23名、保護者18名が参加。

【Ⅱ部】10時30分~11時30分



### 成果・課題・展望

苗の植え付けまでの、様々な準備。そして収穫までの雑草取りや水遣りの大変な労力に、マンパワーの必要性を痛感しました。子ども育成部会の若い部会員の皆さんがいなければ、できない企画であったと感じています。

収穫体験では、多くの参加者とスタッフの協力で、家族が触れ合う賑やかで楽しい1日になりました。さつま芋を袋いっぱいに収穫し、それぞれの家族が笑顔で持ち帰る姿も。また、収穫後のふかし芋とゆで卵の試食会も皆さんに喜んでいただくことができました。



### - 川中地区 -

### CASE II

### 門松づくり



### 経緯・きっかけ

地域の習わしとして残っている 「門松」を小学校及び中学校に設 置することにより、児童・生徒に も体験してもらいながら、日本の 伝統文化を継承していく事業です。

昨今、さまざまな伝統行事が忘れられ形骸化していくなか、もう一度、年中行事・習わしについて、 見聞・体験をしてもらいたく企画しました。

暮らしの中から育まれてきた伝統文化を知ることで、豊かな人生観を再発見するきっかけになってくれればと思っています。



### 活動内容

- ◆令和2年12月12日(土) 竹の切り出し
- ◆令和2年12月14日(月) 竹の加工
- ◆令和2年12月17日(木) 梅枝の採取
- ◆令和2年12月18日(金)
  - ⇒竹の太さ、長さの調整
- ◆令和2年12月20日(日)
  - ⇒松の枝、南天の採取
- ◆令和2年12月22日(火)
  - ⇒熊野小学校に設置
- ◆令和2年12月23日(水)
  - ⇒<u>垢田小学校、垢田中学校、川中西</u> 小学校、川中支所に設置
- ◆令和2年12月24日(木)
  - ⇒川中中学校、川中公民館に設置

川中小学校においては、新型コロナウィルス感染のため学校閉鎖を余儀なくされ、予定の日には設置できませんでしたが、25日(金)に有志の方々でなんとか設置することができました。また、垢田中学校ではスタッフの指導のもと、生徒たちの手で設置することができました。



### 成果・課題・展望

川中地区では慣例になっている 事業であり、今後も継続して伝統 文化を伝えていきたいと考えてい ます。しかしながら、大掛かりな 事業であることから準備に携わる 後継者の人材不足が懸念されると ころです。

私たちの生活(暮らし)のなかに息づいている、年中行事や習わし(しきたり)は何故あるのか。 私たちの先祖や先人の、思いや知恵を知ることは大切なことかと思います。今後は本来の意味などを紐解き、子供たちにも見聞を広めさせる一助としていきたいと考えています。

### まちづくりの ヒント&アイデア

様々な広報活動を通して、手を 差し伸べてくれる人たちを募って いくことを考えています。特に環 境部会は人材及び若い人の担い手 不足が懸念されています。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ : https://www.kawamachi-dukuri.jp/

◆メールアト゛レス: kawamachi@galaxy.ocn.ne.jp



### - 安岡地区 -

### 「介護講座」まち協café

### 基礎DATA

◆協議会名

安岡地区まちづくり協議会

◆事務所

〒759-6612

下関市安岡駅前二丁目 7番1号

安岡公民館内

安岡公氏館2 ②/ 圖 :083-250-8110

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 14,436 人

(世帯数) 6,974 世帯

(中学校区) 安岡中学校

(面積) 16.40 km<sup>2</sup>

### 経 緯 ・ き っ か け

これから介護に向き合われる方、すでに向き合っておられる方の予備知識として、少しでも介護のお役に立てればという思いから「介護講座」を始めました。

### 活動内容

【開催日程】偶数月 第3日曜日 1時間程度 【講師】安岡吉見地域包括支援センター職員 【講座内容】

- ①『介護保険って何?』
- ②『介護保険を利用するには?』
- ③『ケアプランって何?』

安岡吉見地域包括支援センター職員さんのご協力を得て、令和2年度中は第3回まで実施しています。



資料を見ながらの職員さんによる寸劇を交え た説明が実に分かり易く、参加者は楽しい内容 に聞き入りました。



毎回、様々な質問が出ました。それに 対し職員さんは丁寧に答えて下さいます。

### 【例えば……】

- ・要介護と要支援って何が違うの?
- ・介護保険の申請をする際は本人でな くてもいいの?
- ・デイサービスとデイケア、ショートステイの違いは? 等々

こういった質問の他にも、参加者ご自 身の実例を挙げた質問も多く飛び交う講 座となりました。



安岡地区まちづくり協議会 まち協CAFÉ

### 介護講座①

『介護保険って何?』

安岡・吉見地域包括支援センター



この介護講座は、「いつでも、 どこでも、誰にでも」観ていた だけるようにと、YouTubeに アップロードしています◎

### 成 果 ・ 課 題 ・ 展 望

参加者から、とても分かりやすく必要な情報を得ることが出来ると大変喜んで頂きました。

今後もパターンを変え、引き続き開催 していきたいと考えています。

### CHECK

### 安岡地区 まちづくり協議会 YouTube

この介護講座だけでなく、安岡地区まちづくり協議会の 様々な活動の様子を動画でご覧いただけます! 😡

https://www.youtube.com/channel/UCHRVUpfqxN7m\_QTc\_RSOBpw

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ : http://yasuoka-kataroute.jimdofree.com/

◆メールアト゛レス: sukizaki583@vega.ocn.ne.jp



### - 吉見地区 -

### CASE I

(駅前整備事業)吉見駅花いっぱい運動」第6回

### 基礎DATA

- ◆協議会名 吉見地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒759-6525

下関市吉見下1533番地

吉見公民館内

**☎**: 083-250-8756 **■**: 083-250-8211

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 5.394人

(世帯数) 2,937世帯

(中学校区) 吉見中学校

(面積) 26.50 km<sup>2</sup>

### 経緯・きっかけ

平成27年(2015年)、吉見地区ま ちづくり協議会の設立とともに始 まった事業です。

まちの玄関でもある」R吉見駅前の美化を目的に、吉見中学校の生徒との協働でスタートし、令和2年度は第6回目の活動を実施しました。



### 活動内容

当初は、下関園芸センターからのなでしこ花苗無料配布を利用していましたが、無料配布の終了以降は、冬に強いプリムラジュリアンやパンジー等の花苗を購入して植えています。

この活動をきっかけに、JR吉見駅前の花壇や駅構内のプランターを毎月手入れしてくれるボランティア団体

「**よしみ花植え隊**」が生まれ、通年での美化活動が継続されることとなりました。

現在はJR西日本の協力のもと、まちづくり協議会と吉見中学校、よしみ花植え隊や地域の方々との協働の事業となっています。



### 成果・課題・展望

11月の行事として定着しており、 この時期に植える花たちは5月頃 までの長期間、花壇の主役になっ てくれています。

吉見中学校の1年生にこの事業 へ参加してもらっていますが、や がて高校へ進学する生徒は、ほぼ 全員がこの駅から通学することに なります。

駅前の美化はもちろん、駅を利用する人たちや、駅前を歩く人たちに、花たちが多くの癒しを与えてくれることを願いながらこの事業を継続させていきたいと考えています。



### CHECK

### 吉見地区まちづくり協議会 YouTube

吉見地区まちづくり協議会の活動の様子や、本州最西端のまち 吉母のドローン映像がご覧いただけます!😡

https://www.yoshimiweb.com/youtube

### - 吉見地区 -

### CASE II

# (毘沙ノ鼻関連事業)アサギマダラの休憩ポイントを作ろう



### 経緯・きっかけ

春に北上し、秋に南下する、旅 する蝶「**アサギマダラ**」。

毘沙ノ鼻展望公園がある地区や 海を挟んだ蓋井島には、スナビキ ソウやフジバカマが自生しており、 かねてからアサギマダラの飛来地 となっていました。

そこで、「毘沙ノ鼻展望公園内 の花壇にフジバカマを植えれば、 アサギマダラが飛来してくれるの では?」と考え、この事業を企画 しました。



### 活動内容

### 【4月】

長州アサギマダラの会代表福村 氏のご協力のもと、フジバカマ の苗を植えました。

### 【10月】

無事に花を咲かせたフジバカマ に早速アサギマダラが飛来しま した。また、福村氏のご指導に より、地元吉母小学校の児童へ アサギマダラへのマーキング体 験授業も行うことができました。



### 成果・課題・展望

この年には山口県の瀬戸内海側をはじめ、栃木、新潟、長野、石川、滋賀、広島県でマーキングされたアサギマダラを確認することができました。全国のアサギマダラの愛好家のマーキング調査により、現在もその飛行ルートの解明が進んでいます。

その一助になるとともに、多くの人がアサギマダラを楽しみに訪れていらっしゃったこともあり、今後は、アサギマダラの観覧ポイントとして定着させていきたいと考えています。



### 旅する蝶 アサギマダラ

実は同じ個体が北上と南下 をするわけではなく、別の 世代の個体が、どちらかの 移動を行っています。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ: https://www.yoshimiweb.com

◆メールアト゛レス: yoshimichiku-machidukuri@outlook.jp



### - 菊川地区 -

### CASE I

(菊川町イルミネーション)菊川町賑わい事業

### 基礎DATA

- ◆協議会名 菊川地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒750-0313

下関市菊川町大字田部

747番地4

菊川総合支所第3庁舎内

☎/幅:083-250-8401

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口)

7,470人

(世帯数) 3,376世帯

(中学校区) 菊川中学校

(面積) 83.78 km²

### 経緯・きっかけ

### 「笑顔があふれ、元気で楽しく、 安心して住めるまち」 をスローガンに……

クリスマスシーズンを含む冬季 期間中に、まちに華やぎを加え、 笑顔を増やし元気にすることを目 的として、LEDイルミネーション を設置する本事業を実施しました。





### 活動内容

### 【LED装飾場所】

菊川町ツリーパークを中心として、 菊川運動公園までの沿道、樹木や フェンスにLEDで装飾しました。

### 【参加者】約40名

菊川地区まちづくり協議会員、菊川 スポーツクラブ、小・中学生と保護 者、田部高校の生徒、市商工会青年 部菊川支部、地元の多くの方々、菊 川総合支所の職員等々…

【点灯期間】令和2年12月16日(水) ~令和3年2月20日(土)





LEDのパネルデザインや 作成は田部高校の生徒が 行いました!

### 成果・課題・展望

子どもから大人まで、多くのボランティアの方々の参加がありました。装飾作業・撤収作業を町民が一体となって行い、協力のもと行事を行うことができました。

また、点灯期間中は多くの見物 客が訪れ、賑やかになりました。

今回参加した方々が、今後もま ちづくりに協力していただける足 がかりになったと考えています。

### まちづくりの ヒント&アイデア

プロジェクトリーダーを立て、 部会の中でチームを組んで実施 しました。

また、参加者を募る際には、 まちづくり協議会員以外の一般 の方にも広く声掛けをしました。

### - 菊川地区 -

### CASE II

## (生活バス停のベンチの補修)環境美化活動

### .....

### 経緯・きっかけ

町内の生活バス停に設置されているベンチが老朽化している状況のため、中学生のボランティアと一緒に、ベンチのペンキの塗り直しや補修作業を行うことで、町内の環境美化活動に寄与することとしました。



菊川中学校の 生徒と一緒に 環境美化活動!



【ペンキ塗り実施日程】

- ・令和2年7月9日(木)
- ・令和2年8月22日(土)

※菊川中学校の「菊川で学び、活躍する日」のボランティア活動 に合わせた日程。

### 【参加者】

- ・菊川中学校の生徒
- ・まちづくり協議会員

### 【対象】

町内にある生活バス停のベンチ



### 成果・課題・展望

まちづくり協議会員や中学生たちは、地域の方々からお礼の言葉や声掛けをいただき、意欲的に活動に取り組むことができました。

また、生活バスやベンチを設置 しているバス停の場所を、中学生 や町民に知ってもらえる良い機会 になったと考えています。



### まちづくりの ヒント&アイデア

中学校と一緒に行うことで、地 域連携教育に貢献しました。

また、今後も継続して行える体制ができました。



### ホームページ・メールアドレス

◆ホームページ:https://kikugawa-

machikyo.jimdofree.com/

◆メールアト゛レス: machi-kiku927@dune.ocn.ne.jp



### - 豊田地区 -

### CASE I

### 花いっぱい運動の充実

### 基礎DATA

- ◆協議会名 豊田地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒750-0424

下関市豊田町大字矢田 149番地1

豊田生涯学習センター内 ②/山: 083-766-0775

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 4,866人 (世帯数) 2,319世帯 (中学校区) 豊田中学校 (面積) 163.47 km²

### 経緯・きっかけ

「町内の花壇を花でいっぱいに し、見る人の心を和ませたい」と いう思いから、設立時より継続し て取り組んでいます。





### 活動内容

地元の山口農業高等学校西市分校で 大切に育てられた花苗を、地区内の各 ネットワークに分配しました。

今回も、住民と小学生が一緒になって、花壇への植え付け、水やり、除草までの作業を行いました。

回を重ねるごとに、地域内でより良いコミュニケーションが図られるようになっています。





### 成果・課題・展望

一連の作業を共同で行うことで、 地域住民のコミュニケーションも 図られています。また、町内の花 壇が花でいっぱいになってきてい ることから、美観上の効果も高い と思います。

今後も続けて進めていきたいで す。



### まちづくりの ヒント&アイデア

豊田地区の今後5年間の方向性を示す『まちづくり計画』が完成しました。

これから、計画の内容を推 進するにあたり、各項目毎の リーダー、サブリーダーをま ち協委員以外からも選び、初 めて外部講師によるリーダー 研修会を行いました。

活動を進めていくには、 『人』に尽きると思いますの で、性別を問わずリーダーに 適した人材を選んでいきます。

### - 豊田地区 -

### CASE II

## SL101号機里帰り活動メモリアル長門ポッポ



### 経緯・きっかけ

### ~きっかけは、『旧長門鉄道開通 100周年記念行事』~

旧長門鉄道を走行していたSL 101号(アメリカ・ポーター社 製)は、当時、京都府与謝野町の 加悦SL広場(令和3年3月閉 園)に展示されていました。

テーマパークの閉園に際し、 「管理者がSLの引取り先を探し ている」との情報を得て、「ぜひ 下関に里帰りさせたい」との思い からこの活動が始まりました。



### 活動内容

~旧長門鉄道で70数年前に走っていたSL101号機を里帰りさせたい~

鉄道沿線の3地区(東部5地区 まちづくり協議会、菊川地区まち づくり協議会、豊田地区まちづく り協議会)が協力して取組を進め ました。

**令和2年2月**:加悦SL広場を現地 視察 車両の引き取りについ て協議 **令和2年10月**: SL101号機の譲渡に 関する確約書受領

令和3年1月:「長門ポッポを守 る会|設立総会開催



### 成果・課題・展望

その後も、「長門ポッポを守る会」とSL広場管理者による協議が重ねられ、令和3年には、車両の譲渡契約までこぎつけることができました。

現在、SL101号機は豊田町 道の駅蛍街道西ノ市に展示されて います。

SLの里帰りを実現させたことで、道の駅への来客者が増え、地域の交流と町の活性化にも寄与していくものと考えます。



### ホームページ・メールアドレス

ホームページ : http://toyota.main.jp/

メールアト゛レス: toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp



### - 豊浦地区 -

### 地域交流の集いものづくり作家と

### 基礎DATA

- ◆協議会名
- 豊浦地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒759-6301

下関市豊浦町大字川棚 7112番地4

豊浦コミュニティ情報プラザ内

☎/ ➡ : 083-227-2744

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 16,543 人

(世帯数) 7,999 世帯

(中学校区)夢が丘中学校

豊洋中学校

(面積) 75.86 km<sup>2</sup>

### 経 緯 ・ き っ か け

豊浦町内に住む陶芸作家から、ものづくり作家を集めた展示会を開きたいとの申し出を受けたことをきっかけに、豊浦町在住のすてきな作家とその作品を地域の方に知っていただきたいと、この展示会を企画しました。

作家と地域の様々な年齢層の方が交流できる場を設けるために、会場の一部には豊浦町内にある2校の中学校の生徒作品を展示することとしました。

### 活動内容

~「人」の「かたち」展~

- ◆日 程 令和3年2月6日(土)、7日(日)
- ◆会 場 川棚の杜・コルトーホール
- ◆来場者 2日間で**523名**

新聞に記事が掲載されたこともあり、 市内だけでなく他市からも来場者が! 来場者は作家の方々と語らいながら、 作品を鑑賞しました。

- ◆豊浦町内の**作家14名**に依頼
  - (絵画、彫刻、版画、漫画、陶芸、染織 革細工、ステンドグラス等々)
  - ⇒絵画の展示の経験が豊富な作家に中心と なっていただき、出品数、展示スペース、 展示方法、作品のサイズ等についての詳細 は一任しました。
- ◆特別参加 豊洋中学校美術部
  夢が丘中学校美術部及び生徒

### 【ポイント】

- ◆事前に出品者である作家へのインタビューとモノクロ写真撮影を行い、展示会の入り口にあわせて掲示することで、作家紹介としました。来場された方々からは、作家のひととなりがわかると好評でした。
- ◆事後に展示会のミニブックを作成し、 まちづくり協議会事務所や山口銀行豊 浦支店に置くことで、多くの方の目に 触れるように工夫しました。
- ◆ポスター・フライヤーの作成は外注し、 掲示や配布はまちづくり協議会が中心 となり行いました。
- ◆まちづくり協議会で車をレンタルし、 要望のあった作家の作品の搬入を行い、 会場設営は、設営担当者の指示に従っ て、まちづくり協議会のメンバーと作 家とで行いました。





### 成果 : 課 題 : 展 望

### 【成果】

町内にこれほど多彩なものづくり作家 がいることを豊浦町の内外に示しました。

また、作家と繋がりができ、展覧会の 運営等についてのノウハウを学ぶことが できました。

### 【課題】

物品販売を行わなかったことで、出品 されなかった作家もおり、出品者からも 来場者からも販売を望む声が大きかった です。

### 【展望】

作家の方々は、毎年の開催は難しいと のことで、2年や3年に1回開催できるよう ビエンナーレ、トリエンナーレなどを模 索中です。

また、音楽イベントや、日常的な小物 も含むものづくり作家の紹介を行うこと も今後検討中です。

### ホームページ・メールアドレス

◆ホームペーシ゛: https://toyouramatidukuri.wixsite.com/kyougikai

◆メールアト レス: toyoura-machidukuri@chic.ocn.ne.jp



### - 豊北地区 -

### CASE I

### 花を植えよう

### 基礎DATA

- ◆協議会名 豊北地区まちづくり協議会
- ◆事務所

〒759-5331 下関市豊北町大字神田 1199番1

豊北生涯学習センター内 ②/品:083-786-0010

◆地域の状況(R2.10.1現在)

(人口) 8,397人 (世帯数) 4,282世帯 (中学校区) 豊北中学校 (面積) 168.64 km²

### 経緯・きっかけ

この活動は、地元の方から「JR 沿線の休耕田に花を植えて、JRに 乗った人たちがきれいな花畑を見 られるようにしたい」と相談され たことがきっかけで始まりました。



### 活動内容

地元の業者にお願いし、休耕田 を耕していただいて再利用。菜の 花の種まきは、地元の方々を呼ん で開催しました。



11月8日 (日) 💥

阿川の休耕田約4反(40a)を花畑にする計画が始動。トラクターを持ち込み、田を耕す。

11月17日 (火)

地元の養鶏場から鶏糞2<sup>ト</sup>ンが届く。 トラックで運んだ鶏糞を1反500 <sup>‡</sup>。の割合でまく。

11月19日 (木) のち のち つまれた まのせの

まち協事務局に、菜の花の種が届く。

12月6日 (日) 🔆 時々 🥌

地元の方々と花の種まき。



### 成果・課題・展望

「休耕田を活用し、JRを利用しなければ見られない景色を作りたい」という今回の試み。

対象地区を阿川のみに限って行いましたが、他の地区でも実施出来るように、当初から活動計画を立てていれば良かったです。

今後も、子どもから大人までが 携わり、事業の経過に興味を持っ てもらえるような活動を増やして いきたいです。







### - 豊北地区 -

### CASE II

# イメージモデル動画(YouTube)〜まちの魅力を内外にPR〜

### 経緯・きっかけ

【インスタ映え】と言われるほどの綺麗な観光地が、豊北町には 沢山あります。

まだまだ地元の人にしか知られていないような、この町の「いいところ」「いいばしょ」をより広く、効果的に皆さんにPRするため、動画を作成することにしました。



豊北町の魅力をより多くの方に 知ってもらうため、動画系SNS 「YouTube」を利用しました。

動画には、公募で選ばれた「豊 北町イメージモデル」が出演し、 再発見・発掘した豊北の魅力を全 国に発信しています。



### 成果・課題・展望

多くの人から「**良かった!!」** 「おもしろい!!」と言っていただ き、豊北地区のPRになりました。

コロナ禍においては、SNSを利用し、情報発信力を更に強化していく必要があると思います。



### まちづくりの ヒント&アイデア

SNSを積極的に活用し、広く活動内容を報告することで、予算をかけずに多くの方に知ってもらうことが出来ると思います。

### CHECK

### 豊北地区まちづくり協議会 YouTube studio

下関市豊北町のまちづくり協議会で作られたYouTubeチャンネル。 豊北の魅力、ローカル情報、撮影スタッフで作られる独特な空間を発信し ていけたらと思います!

https://www.youtube.com/channel/UCDOeB2klCmrxt1ebJKGFeiQ



### ホームページ・メールアドレス

◆ホームペーシ゛: https://machikousaku.wixsite.com/mysite

◆メールアト゛レス: machikousaku@gmail.com

### 《下関市まちづくり協議会活動事例集 令和2年度》 令和4年8月発行

下関市市民部まちづくり政策課

〒750-8521 下関市南部町1番1号

TEL.083-231-1261 FAX.083-231-1809

E-mail: skshimin@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

…地域サポート室…

〒750-0008 下関市田中町5番6号

TEL.083-231-1385 FAX.083-231-1383

E-mail: chiikisuport@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

下関市のホームページ

https://www.city.shimonoseki.lg.jp